

大学コンソーシアムひょうご神戸「情報交換会」のご案内 ～大学における『熊本地震災害支援』のこれまでとこれから～

平成28年4月14日以降に相次いで発生した熊本県を震源とする「熊本地震」に対しては、大学コンソーシアムひょうご神戸加盟校でも、学内外で被災地支援の取り組みが生まれ、今も、継続して災害ボランティア活動や募金活動等を行う学生がいます。

昨年度の情報交換会「大学における学生ボランティアの支援と意義」（1月26日開催）や「熊本地震情報共有アンケート」（7月）を踏まえ、今後の大学等における熊本支援の関わり方について、率直に意見交換できる場を設けます。課題や方法を共有してくださる、現場の教職員の皆さまはぜひご参加ください。

記

1 日時：平成28年11月21日（月）午前9時30分～午後12時15分

2 場所：ひょうごボランティアプラザ セミナー室

神戸市中央区東川崎町 1-1-3 神戸クリスタルタワー6階

（JR「神戸駅」徒歩3分、神戸高速鉄道「高速神戸駅」徒歩7分、
神戸市営地下鉄「ハーバーランド駅」徒歩3分）

3 内容：

(1)話題提供：午前9時35分～10時40分（65分）

熊本地震支援に携わってきた大学等から、今後の継続支援に向けての課題（支援の在り方、組織内外の調整方法、学生ボランティアの現状）を率直に語っていただきます。（各10分程度）

・「緊急支援から生活支援へ、学生を被災地につなぐコーディネートの課題」

神戸学院大学 ボランティア活動支援室 川口 謙造 氏

・「学び手としての学生ボランティアの可能性」

兵庫大学エクステンション・カレッジ事務室課長 吉田 浩司 氏

・「学生ボランティアグループの熊本支援の動きと今後」

神戸大学学生ボランティア支援室 東末 真紀 氏

・「熊本支援ボランティアに求められる今後の課題」

兵庫県立大学 防災教育研究センター 宮本 匠 氏

・「ひょうごボランティアプラザ若者応援プロジェクト等について」

ひょうごボランティアプラザ所長代理 鬼本 英太郎 氏

ファシリテーター：兵庫大学 副学長 田端 和彦 氏

・その他、調整します（話題提供をいただける方は、申し込み時にお伝えください）

(2)グループディスカッション：10時45分～11時45分（60分）

熊本支援の今後のあり方について、グループにわかれて課題共有、ディスカッション。

テーマ（案）1、活動の継続性 2、求められる学生ボランティア活動と今後のコーディネーション

・ファシリテーター：兵庫県立大学 防災教育研究センター長補佐 森永 速男 氏

(3)全体での意見交換・質疑応答：11時45分～12時10分（25分）

(4)その他：各大学からのお知らせなど：12時10分～12時15分（5分）

4 対象：大学コンソーシアムひょうご神戸加盟校の教職員等

① 学生ボランティア支援担当 ② 防災担当・災害発生等の危機管理部門担当

② このテーマに強い関心を持つ教職員（所属不問）など ※申込締切：11月16日（水）

5 申し込み方法：大学コンソーシアムひょうご神戸HP（ホームページ）上の申し込みフォーム

http://www.consortium-hyogo.com/form_kumamoto/ よりお申込み下さい

6 問い合わせ：大学コンソーシアムひょうご神戸（中水）info@consortium-hyogo.jp 電話：078-271-0233

主催：大学コンソーシアムひょうご神戸 協力：ひょうごボランティアプラザ